

**独立行政法人 宇宙航空研究開発機構**  
**平成26年度 宇宙航空プロジェクト研究員(任期付) 採用**  
**『 募 集 要 項 』**

独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、宇宙航空プロジェクトの推進を担う、優秀で意欲のある若手研究者を募集します。

1. 制度趣旨	独立行政法人宇宙航空研究開発機構が実施するプロジェクトの効果的効率的推進のため、専門知識を有する若手研究者の特定分野におけるプロジェクトへの参加を求め、当該プロジェクトを研究面から支援し、併せて外部研究者との交流、研究情報の交換を促進し、宇宙航空関連研究者の裾野の拡大を図ることを目的としています。
2. 募集する研究テーマ	下記の研究テーマ「1」～「62」の中から一つを選択して応募してください。なお、複数の研究テーマへの併願を希望する場合は、別の応募として新たな応募書類を準備し、応募してください。 各研究テーマの詳細、及び研究環境等については、『別紙』を参照してください。
	1 将来の宇宙物理学ミッションの創造
	2 次世代赤外線天文衛星 SPICA 等の将来計画に向けた赤外線観測装置の開発研究
	3 国際協力で進める海外ミッションにおける宇宙物理学研究
	4 スペース VLBI を含む電波天文観測の研究
	5 火星探査ミッションデータにもとづく火星地質学・気象学の研究
	6 月周回衛星かぐやデータを用いた統合的解析による月科学研究
	7 「ひので」プロジェクト等による太陽物理学関連研究
	8 将来の惑星探査ミッションの創出
	9 太陽系科学に関する理論・データ解析研究
	10 地球低軌道における微生物曝露と宇宙塵採取・回収・試料分析に関する研究
	11 数値シミュレーションによる観測機器開発・データ解析支援手法の研究
	12 プロジェクトや分野横断的な宇宙科学研究とそのための情報システムの開発
	13 宇宙飛行工学の研究
	14 ハイブリッドロケットエンジンを用いた観測ロケットの実用検討
	15 再使用観測ロケットの研究
	16 飛行体・探査機用先進的複合材料に関する研究
	17 大気を持つ惑星・衛星の飛行探査
	18 合成開口レーダを小型衛星に搭載するための搭載機器技術
	19 小天体表面移動探査ロボットの研究
	20 科学衛星姿勢軌道制御系の研究
	21 「あけぼの」衛星データを活用した内部磁気圏の複数点観測研究
	22 GEOTAIL 衛星データを活用した国際共同研究
	23 「すざく」衛星による高エネルギー天文学・宇宙物理学の研究とプロジェクトの推進
	24 将来太陽ミッションに向けた搭載観測機器の開発研究
	25 次期 X 線衛星 ASTRO-H 搭載観測装置の開発とプロジェクトの推進
	26 次期 X 線衛星 ASTRO-H サイエンスオペレーション
	27 ジオスペース探査衛星(ERG)搭載精密磁力計の性能評価とデータ解析
	28 大気球システムの開発と理学観測・工学実証への応用
	29 国際宇宙ステーションにおける宇宙実験ミッションとも連携した燃焼科学に関する研究開発
	30 ISS 静電浮遊炉利用実験に向けた新規機能材料創製
	31 「あかり」アーカイブデータの整備とそれを利用した赤外線天文学の研究
	32 キュレーション作業におけるサンプルプリパレーションおよびサンプル記載に関する研究
	33 高精度構造システムの熱構造に関する研究開発と理学観測・工学実証への応用
	34 月惑星着陸探査における観測技術の研究開発
	35 月惑星着陸探査に必要な新たな環境模擬技術の研究
	36 展開・展張を考慮した大型ソーラー電力セイル膜構造の設計・収納に関する研究
	37 グリーンプロペラントを用いた低毒性宇宙機推進系の研究
	38 デブリ衝突による人工衛星の電氣的損傷
	39 有人宇宙探査を目指した環境制御・生命維持技術に関する研究
	40 レーザー方式宇宙太陽光発電システム(SSPS)の研究開発
	41 PALSAR-2 の校正検証と干渉 SAR より得られる DEM/地殻変動の高精度検出の研究
	42 宇宙からの地球観測データ等に基づくグローバルな水循環変動に関する研究
	43 GOSAT データを用いたエアロゾル分布算出と GOSAT-2 への応用
	44 海洋分野における能動型電波センサに関するシミュレーション技術の向上と応用
	45 地球環境問題解決に資する衛星観測と数値気象・気候モデルの統合利用手法の開発

	46	宇宙放射線の生物影響に関する研究
	47	宇宙医学・生物学研究成果を教材とした教育手法開発に関する研究
	48	軌道上の遠隔医療に関する研究
	49	超耐熱複合材料の創出と適用技術に関する研究
	50	高速大気突入システムの非平衡輻射過程の高精度モデル化に関わる研究
	51	先進複合材料の熱物性評価技術に関する研究
	52	モーフィング機構の研究
	53	マイクロフォンアレイを用いた空力騒音の高精度音源探査
	54	低圧タービン翼破壊シミュレーション技術の研究開発
	55	新材料・新工作技術を適用した構造の健全性評価技術の研究開発
	56	航空機の摩擦抵抗低減技術に関する研究開発
	57	複合材料構造の先進数値解析手法の研究
	58	Lamb 波による損傷検知技術の研究
	59	カプセル動安定計測をめざした遷・超音速磁力支持風洞試験技術の研究開発
	60	航空環境技術のための航空機空力抵抗低減に向けた表面摩擦力計測技術の研究開発
	61	複合材構造の軽量化に関する研究
	62	境界層制御による空力性能向上技術の研究開発
3. 応募資格	次の各号に該当する者 (1)博士号取得(または取得見込み)が平成18年4月1日以降である者 (2)博士号取得者(採用日までに取得可能な者を含む。)、又はこれと同等の研究能力を有する者 ※過去に宇宙開発事業団の宇宙開発特別研究員、独立行政法人航空宇宙技術研究所の航空宇宙特別研究員、文部科学省宇宙科学研究所の研究機関研究員及び宇宙航空研究開発機構宇宙航空プロジェクト研究員、任期付プロジェクト研究員に採用された方は、以前に採用された研究テーマと同種のテーマで応募はできません。	
4. 採用人数	20名程度	
5. 待遇	(1)給与:403,600円/月額(賞与、退職金は支給しない) (2)諸手当:通勤手当(実費上限月額55,000円まで:公共交通機関利用の場合) 業績手当(年度末に業績評価を実施し、特に優れた実績をあげた者に対して支給) (3)研究費:研究員個人に対する個別の研究費支給はありません。 (4)宿舎:公務員宿舎、及び機構保有宿舎の利用はできません。また、住宅手当の支給はありません。 (5)休暇:完全週休2日制、祝祭日、年末年始(12/29~1/3)、有給休暇(20日)、慶弔休暇、夏期休暇(7日)、産前産後休暇(有給)、育児休暇(2年目より取得可能)、介護休暇など (6)福利厚生:科学技術健康保険組合、労災保険、雇用保険、JAXA共済会、契約保養施設等 (7)身分:宇宙航空プロジェクト研究員	
6. 応募書類	ホームページから申請書等の指定様式(A4サイズ)をダウンロードして印刷し、必要事項を記入、写真を貼付した上で、下記書類一式を提出してください。 (1)宇宙航空プロジェクト研究員(任期付)申請書(指定様式1) (2)研究計画書(指定様式2) (3)発表論文等研究業績(指定様式3) (4)代表的な論文1編の要旨(2,000字程度)(指定様式4) (5)代表的な論文2編以内の写し(A4サイズ、片面コピーに統一) (6)学位取得証明書又は学位取得見込証明書(見込証明書は指導教授作成のものでも可) (7)健康診断書(6ヶ月以内、身長、体重、視力、聴力、内科所見、X線所見、検尿を含むもの) (8)研究指導者もしくはこれに代わる者の推薦状(指定様式5)※厳封のまま提出 (9)上記(1)~(7)までの写し1式(A4サイズ、片面コピーに統一すること)	
7. 応募方法	封筒に『宇宙航空プロジェクト研究員応募書類在中』と朱書きした上で、下記の提出先まで簡易書留または特定記録郵便にて郵送してください。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">〒102-8787 東京都千代田区麴町郵便局 独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 プロジェクト研究員採用事務局</div>	
8. 提出期間	平成25年8月30日(金) ~ 平成25年9月27日(金)必着	
9. 選考方法	①書類選考	【合否発表】平成25年11月6日(水)を予定
	②専門面接	【選考日程】11月中の1日を予定(詳細は、書類選考合格者に対し個別に通知します) 【合否発表】11月下旬に書面で郵送予定
	※上記スケジュールは、現時点での予定であり、今後変更になる可能性があります。 変更となる場合は、JAXA 採用ホームページ上で周知するとともに、メール等により応募者にお知らせします。 ※若干名を補欠者合格者として登録し、欠員が生じた場合に上位者から順次採用を行うことがあります。	
10. 採用日	平成26年4月1日(原則)	
11. 雇用	独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙航空プロジェクト研究員として、年度毎の雇用契約を締結します。 なお、雇用期間については、各年度末に業績評価を行った上で、当初採用日から通算して最長3年まで延長されます。任期終了後に、JAXA 職員(任期なし)に採用される制度ではありません。 JAXA で任期制職員(常勤招聘職員・非常勤招聘職員・宇宙航空プロジェクト研究員等)として既に採用されている場合、雇用期間は当該身分の当初採用日から通算して最長5年となります。 雇用期間中、産前産後休暇及び育児休暇(2年目以降)を取得された場合には、その期間分について、当初採用	

12. 備考	<p>日から5年を超えない範囲で期間の延長をすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 採用後は任期中、大学院に在学することはできません。</li> <li>● 着任や帰郷の旅費及び引っ越し費用は支給しません。</li> <li>● 選考に際し発生する交通費・宿泊費については、すべて自己負担となります。</li> <li>● 選考は原則として、日本語で行います。ただし、場合によっては、英語での面接も考慮します。</li> <li>● 採用通知後に辞退される場合は、辞退届を提出していただきます。</li> <li>● 一旦提出された応募書類については、返却いたしかねますので予めご了承ください。</li> <li>● 外国籍の方については、選考に合格した場合でも、平成26年3月31日までに在留資格証明書を提出できることが最終的な入社条件となります。</li> <li>● 各研究テーマの研究指導者にコンタクトしたい方は、別紙記載の問合せ先に直接連絡してください。</li> </ul>
13. 問合せ先	<p>独立行政法人宇宙航空研究開発機構 採用事務局  TEL:03-3201-1852 (平日9:30~17:30まで)  E-MAIL:<a href="mailto:t-jaxa@mynavi.jp">t-jaxa@mynavi.jp</a>  (迷惑メール防止のため、@を全角にしています。メール送信の際は半角に直してお送り下さい)</p>

<個人情報の利用目的について>

宇宙航空研究開発機構の宇宙航空プロジェクト研究員(任期付)採用に関連して提供された個人情報については、書類選考、面接試験等の採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。